

平成 29 年度 学校評価報告書 目標設定

視点	4年間の目標（平成28年度策定）	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 共通教科・科目を中心に、グローバル社会を生き抜くために必要な資質・能力を育成し、新学習指導要領に対応できる教育課程を編成する。 ② 思考力・判断力・表現力の育成など「学力の3要素」を取り入れた授業改善に組織的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ① グローバル人材育成と進路実現に向けた、平成30年度からの教育課程を策定する。 ② グローバル人材育成のための指導計画をすべての教科で位置付け、思考力・判断力・表現力を育てる授業改善を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 新たな教育課程策定の意義・目的を職員間で共有し、在校生・保護者にも理解を得られるよう働きかける。 ② 主体的・対話的で深い学びを視点とした授業改善に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 次年度の年間指導計画や教育計画に新たな教育課程の意義・目的が反映されたか。 ② 生徒による授業評価やグローバル教育アンケートにおいて、授業に意欲的に取り組み、生徒自身が活動する授業がなされたかに対するポイントが高かったか。
2 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 基本的な生活習慣を確立し、生徒の規範意識の向上を図る。 ② 部活動と学習の両立を目指し、部活動の入部率をさらに高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 交通安全を広く保護者にも理解を求め、協働して安全教育を推進する。 ② 部活動の活性化に向け、活動環境を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 通学中の事故防止や交通マナー向上に向けた啓発を保護者やHR活動を通して推進する。 ② 部活動全般における課題を調査し、改善に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 通学中の事故や住民からの苦情件数が減少したか。 ② 生徒の部活動に対する満足度が向上したか。
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 3年間を見通したきめ細やかなキャリアガイダンスにより、生徒一人ひとりの多様な職業観を育成する。 ② 希望する上級学校への進路を、生徒全員が実現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒一人ひとりへのキャリアガイダンスを充実させ、希望する進路を実現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合学習や進路説明会、進路通信など生徒・保護者に向けた情報発信を充実させる。 ② 生徒へのサポート体制を整え、学校での自学自習時間を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒アンケートにおいて「キャリア教育を受けた事で成長できた。」や「夢や希望を持った。」生徒の割合が70%を越えたか。 ② 学校で自学学習する生徒が増えたか。
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ① 近隣の学校や自治会と防災や行事における連携を深め、地域に開かれ、地域とともにある学校づくりを進める。 ② PTAや同窓会との連携を密にし、外部人材や教育力の活用を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 近隣の学校や自治会と連携した防災訓練を実施し、連携を深める。 ② PTAや同窓会との連携を深め、交通安全や部活動の活性化を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 本校実施の宿泊訓練に地域の方々に参加していただき、防災時の課題を共有する。 ② PTAの交通安全研究発表会に向けた取組を進め、同窓会による部活サポートを実現させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 宿泊訓練アンケートで、防災意識が高まった生徒が80%を越えたか。 ② PTAや同窓会との連携が深まったと感じる生徒や職員、それぞれの関係者の割合が増加したか。
5 学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ① 本校での課題について職員全体で積極的に取り組み、協働して課題解決に取り組む。 ② 事故防止に対する意識を高く持ち、職員が連携して事故を防ぐ体制を整える事故・不祥事0を達成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 校内の働き方改革を進め、職員の健康増進に努める。 ② 職員間で連携して事故防止に努める環境を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① ワークシェアを意識した業務分担に努める。 ② 事故防止会議を多くの職員で分担し、防止意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員アンケートにおいて「働きやすい職場である。」と感じる職員が増加したか。 ② 事故・不祥事0を達成できたか。